

新居浜市総合文化建設委員会 第1回分科会あかがね文化 会議録

1. 日時	平成23年5月24日(火) 14:00~15:30
2. 場所	新居浜市役所 3階応接会議室
3. 出席者	<p>委員 坂上公三 武田信之 藤田優 安孫子尚正 伊藤嘉秀 井上和志 渡邊哲郎 直野由美子</p> <p>総合文化施設室長 赤尾恭平 " 副室長 菅春二 " 係長 藤田英友 " 山田慶治</p> <p>(株)日建設計 3名 (株)トータルメディア開発研究所 3名 新居浜市役所 建築住宅課 2名</p>
4. 欠席者	なし
委員	<p style="text-align: center;"><分科会『あかがね文化』の開催挨拶></p> <p style="text-align: center;"><委員及び出席者自己紹介></p> <p style="text-align: center;"><進行説明></p>
事務局	<p>それでは、まずお手元の資料がありますが、今までの会議で話し合ってきたものをまとめたものです。</p> <p>それでは、事業計画の基本的な考え方・施設整備の目標の設定について(株)トータルメディア開発研究所からご説明いたします。</p> <p>(株)トータルメディア開発研究所、説明をお願いします。</p>
(株)トータルメディア開発研究所	<p style="text-align: center;"><(株)トータルメディア開発研究所 資料説明></p> <p>今回日建設計と一緒にあかがねミュージアムの設計を勤めさせて頂きます。そして、私共トータルメディア開発研究所が、運営計画と展示に係る設計を担当させて頂きます。今、室長のほうから、ご説明ありまし</p>

たが、お手元の資料（分科会 共通資料）のほうを見ながらご説明していきたいと思います。

資料1ページをご覧ください。この資料は、あかがねミュージアムの施設整備の目標・事業の枠組みを説明したものになります。これは、参考程度に作ったものですので、これから委員さんのご意見を頂けたらと思っています。

まず、施設整備の目標についてですが、文化創造の拠点は、「創る・学ぶ・育む」といったもので、これをコンセプトにしています。そして、あかがね文化の太鼓台や産業文化の別子銅山、そして、地域文化のお手玉などといったものを融合・交流していけるものにし、新しいモノを生み出せればと考えています。

次に、事業の枠組みについてですが、大きく分けて5つになります。美術館・小劇場では、1.鑑賞、芸術作品鑑賞機会の提供事業で、市民・来訪者に、国内外の優れた芸術作品の鑑賞機会を提供するような空間を作る。2.発表、市民芸術活動の支援事業で、市民主体の芸術活動に対して、創作や発表する場や機会を提供したり、相談や情報提供などの支援を行う。3.協働、市民参画型事業で、ワークショップなどにより、市民が専門家による指導を受けたり、プロのアーティストや演奏家等との共演を行う活動や、市民が主体となって新居浜やあかがねミュージアムの事業に、市民ボランティア制度地、さまざまなレベルで参画、連携する活動。4.普及、普及啓発事業で、地域の学校や福祉施設などにアーティストや専門家を派遣して、芸術・文化面から他機関の活動や支援を行うアウトリーチ活動。5.育成、人材育成事業で、あかがねミュージアムを生きた教材として、市民に芸術・文化事業の企画・運営に関する知識やノウハウを学んでもらう実施的講座をできる空間をつくるといったものです。

次にあかがね文化ですが、大きく分けて2つに分けます。1.学ぶ、歴史文化資料・情報の提供事業で、市民・来訪者が、新居浜の席市文化に触れ、学ぶための資料を公開・提供したり、市内各地にある歴史文化に関する情報を提供するものです。2.発表、市民芸術活動の支援事業で、市民主体の芸術活動に対して、創作や発表する場や機会を提供したり、相談や情報提供などの支援を行うといったものになります。

そして、あかがねフォーラムについても各分野を横断する形で3～5があります。

3.協働、市民参画型事業で、ワークショップなどにより、市民が専門家による指導を受けたり、プロのアーティストや演奏家等との共演を

<p>(株)トータルメディア開発研究所</p>	<p>行う活動や、市民が主体となって新居浜やあかがねミュージアムの事業に、市民ボランティア制度地、さまざまなレベルで参画、連携する活動。</p> <p>4．普及、普及啓発事業で、地域の学校や福祉施設などにアーティストや専門家を派遣して、芸術・文化面から他機関の活動支援を行うアウトリーチ活動。5．育成、人材育成事業で、あかがねミュージアムを生きた教材として、市民に芸術・文化事業の企画・運営に関する知識やノウハウを学んでもらう実施的講座をできる空間をつくるということです。</p> <p>このあかがねフォーラムを中心に展開していけたらと考えています。次の2ページに移りますが、1ページのものを図に表したものがこの2ページになります。</p> <p style="text-align: center;">< 明細説明 ></p> <p>あくまでも資料でのご説明となりますが、あかがね文化だけではなく何か様々な事のできる、市民の方々の交流となる場所を考えておりました、その参考としてつくったのが、工房(オープンラボ)・アトリエ・会議室・スタジオ・ライブラリー・交流サロンになります。そして、この交流のもてる空間をあかがねフォーラムと考えています。</p> <p>例えば、会議室についてですが、間仕切りにして様々な会議に対応できるようにし、公開型と非公開型に区分できる使い方にすることで会議室の使い方が広がるようにしています。ここで会議をして決まったことなどを、スタジオに持ち帰って行動に移せるといったことのできるように一空間にまとめることでご利用される方に良いのではないかと考えました。</p> <p>小劇場に関しても、スタジオでリハーサルしたり、工房で小劇場での小道具を作成したりなどの使い方もできると思いあかがねフォーラムを考えました。</p> <p>この資料は、一つの案として紹介したいと思いつくりました。あかがねフォーラムの位置付けといたしましては、あかがねミュージアムの活動の中心となるような場にしていき、小劇場・美術館・あかがね文化が交流する場であり、全ての機能が「あかがねフォーラム」を結節点として繋がっている場にしたいと考えています。</p> <p>そして、このことから考えた再現図が3つの案を検討してみました・となっています。1つ目の案ですが、大空間の中に主要諸室が点在する形です。これは、主要諸室以外は、間仕切りで自由に使用可能になって</p>
-------------------------	--

<p>(株)トータルメディア開発研究所</p>	<p>おり、外からも見える空間となっています。次に2つ目の案ですが、各会議室をストリートでつなぐ形になっています。各諸室が個室状になっており、ストリートには、ショーウィンドを設け、にぎわいのある演出にしています。最後に3つ目の案ですが、会議室を中心に各諸室を配置する形になっています。会議室は、間仕切りで仕切られていて、自由に使用可能になっていますし、回路から、会議や活動の様子をみることのできる空間になっています。</p> <p>次に、あくまでもイメージのものですが、あかがねフォーラムがどういった活動をするのかですが、大きなスペースにスタジオを大きく取りまして、その周りに会議室や工房をおいたりなど、スタジオ中心にどこでも移動できる形にするものです。それにより様々な方が触れ合い・交流に繋がると考えています。</p> <p>どのような案になっても効率の良い形にしていきたいので、委員さんの方々にご意見を頂ければと思います。</p> <p style="text-align: center;"><あかがね文化 資料説明></p> <p>あかがね文化についての説明に入りたいと思います。まず、お手元の資料になりますが、「太鼓台ミュージアム」「産業遺産インフォメーション」「地域文化醸成」の3つの分野に分けて、説明したいと思います。これは、参考としてイメージできればと思いつくったものなので、委員の方々のご意見を頂ければと思います。</p> <p>まず、はじめに「太鼓台ミュージアム」について、説明します。</p> <p>「太鼓台ミュージアム」の基本的な考えとして、太鼓台・太鼓祭りを体感できる空間にしていきたいと思っています。そのために、太鼓祭りの臨場感や迫力を伝えていき、市内の太鼓台を入れ替え式で展示し、自らの太鼓台の自慢ができる展示方法にし、ミュージアムのシンボルとして「新居浜らしさ」を知ってもらうきっかけづくりになればと考えています。</p> <p>その詳しい事業の案といたしまして、太鼓台の実物展示をして、小さい子供や、市外から来られた方々にも太鼓台のスケールと迫力を味わってもらえるようにします。太鼓台の周りには、安全対策として、手すり等の対策をします。</p> <p>次に、太鼓台のスケルトン展示を行い、解説用の太鼓台を1台設け、太鼓台の構造や組立工程等の解説をできるものを作りたいと思っています。</p>
-------------------------	---

次に、太鼓台の疑似体験のできる空間を設け、大型スクリーンを用い、様々な視点から見た太鼓祭りを伝え、迫力のあるものにしたいと思っています。

次に、太鼓祭りのエンサイクロペディアとって、太鼓祭りの百科事典のようなもので、太鼓祭りの由来やかけ声のかけ方等の太鼓祭りの基本的な情報をお伝えできるものと思っています。

次に、太鼓祭りのあゆみとして、太鼓祭りの歴史や太鼓台のデザインの変遷等を、来訪者の方に新居浜文化の知識を得てもらい、市民には、郷土の誇りを高めてもらえるものにしたいと思っています。

最後に、太鼓祭りのハンズオンとして、簡単な参加体験をして、例えば、太鼓叩きの体験だったり等を通じて、意欲の上昇に繋がればと思いを考えました。

太鼓台ミュージアムのイメージは以上です。また、委員の方々からご意見を伺いたいと思います。

次に、「産業遺産インフォメーション」について説明いたします。

「産業遺産インフォメーション」の基本的な考え方について、産業遺産を一覧できるようにして、現地観光を促進するナビゲーション展示を行いたいと考えています。その明細といたしまして、現地観光を促進するためのナビゲーション機能を充実させて、新居浜の歴史の中での、産業遺産を位置付け紹介をする形のなかに、現地では、語れない産業遺産の魅力を伝えられる空間にしたいと考えています。

産業遺産インフォメーションの内容ですが、歴史文化資料の提供事業といたしまして、コンシェルジェ・カウンターと言いまして、観光案内のできる空間をとって、来訪者の方に案内のできるものにし、各観光場所へのアクセス・ガイドや観光地へのシャトルバスといった観光者の案内所となっています。

次に、あかがねシアターと言いまして、産業遺産および新居浜のガイドダンス映像を流し、観光者の方に新居浜がどんな所かを知ってもらえるようにしたいと考えています。

次に、情報キオスクとって、新居浜の情報や産業遺産の情報の発信もあり、新居浜のことについて調べられる空間になっています。

次に、新居浜の代表的産業遺産である、「別子銅山」「多喜浜塩田」等のインフォメーションを設け、それぞれの写真ギャラリーやミニジオラマで当時の映像をながしたり、全体を見渡せるマップをつくり当時の雰囲気味わえるものにしたいと考えています。

	<p>最後に、「地域文化醸成」について説明します。</p> <p>「地域文化醸成」の基本的な考えについてですが、新居浜の全てが詰め込まれたアーカイブ展示にしようと考えています。</p> <p>新居浜の情報について新しいものと一緒に蓄積するアーカイブ機能を充実します。それにより、いつ来ても新しい新居浜に触れ、学ぶことのできる場所になると考えています。他にも、開けた空間にすることで、市民同士の出会い、交流のできるものになると考えています。</p> <p>その事業といたしまして、あかがねボックスをつくり、新居浜に息づく多様な文化をテーマ毎にボックスに収めて紹介し、身近にふれてもらえるものにします。例えば、新居浜に受け継がれる文化や新しい文化、新居浜の自然等のものです。</p> <p>次に、あかがねワゴンをつくり、体験キッドを搭載した可動式のワークショップで、郷土芸能などの様々な場所で見せたり、体験のできるようにしたいと思っています。これと、同様にお手玉の実演、練習、ワークショップの体験の場で、お手玉道場も考えています。</p> <p>最後に、正光寺山古墳コーナーをつくり、古墳の紹介をして来訪者へのガイドを行い、古墳に関することの詳しい事を展示するものにしたいと考えています。</p> <p>資料の説明は終わりましたが、まだ試作の状態なので委員さんの意見を聞いて改善していきたくと思いますので、ご意見をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>委員の方々トータルメディア開発研究所のご説明を聞いてご意見がありましたらお願いします。</p> <p style="text-align: center;">< 意見交換 ></p> <p style="text-align: center;">< アート工房 ></p> <p>アート工房内のスタジオはどういった位置付けになるのか。小劇場とは別に設けるのか。</p>

<p>(株)トータルメディア開発研究所</p>	<p>スタジオ大は舞台と客席がある小劇場とは別に設ける予定です。あと、リハーサル室を兼用した施設も予定している。スタジオ小は、練習室に利用可能です。</p>
<p>委 員</p>	<p style="text-align: center;"><太鼓台ミュージアム></p> <p>太鼓台ミュージアムのことなんですが、やっぱり一番の見どころは、太鼓台の展示だと思うんですね。それなのに郷土美術館の様に埃が被っているような展示をしてしまうと見てもらう価値がないと思うんですね。なので、その展示の際に、空調などの展示に対する配慮や工夫はどうなっていますか。</p>
<p>(株)トータルメディア開発研究所</p>	<p>太鼓台の管理については、外光は遮断する方向で、紫外線をなるべく当てないようにしたいと考えています。あと、埃等の掃除などの対策を定期的にする事で対応していきます。</p>
<p>委 員</p>	<p>太鼓台を各地区から借り、順番に展示するのは難しいのではないですか。飾り幕は、普段は桐箱で大切に保存しているため、遮光などの懸念から、2～3ヵ月の展示は難しいと思う。新居浜で1台新しく新調して展示するなどの考えはないんですか。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>そのことについてですが、展示替えは、第一優先の考えであって、まだ決まっていないのが現状です。実物を各地区に借りる方向でいきたいと考えているのですが、その場合、金糸の痛まない工夫、ガードマンの配置、ガラス設備などの対策を徹底したいと考えております。</p> <p>また、どこかの地区の太鼓台を中古という形になりますが購入して展示も考えています。または、ワークショップを行って新規につくるという選択肢もあると思います。</p>
<p>委 員</p>	<p>各地区の太鼓台を借りるといっていますが、太鼓台を所有している地元との早急な話し合いをして、調整をしていただきたい。その上で、意</p>

	<p>見を聞き、メリット・デメリットを説明した上で、納得を得なければいけない。</p>
<p>委 員</p>	<p>やっぱり、保管の問題が大きいと思うんですが、高山祭屋台会館、飛騨古川まつり会館では、痛まない工夫をして大切に展示していました。</p>
<p>委 員</p>	<p>過去に松山空港に太鼓台が展示されたこともあった。その時のように、今ある太鼓台の作り変えの時期に合わせて中古を購入すれば良いのではないんですか。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>予算の関係上もあるんですが、1地区のある太鼓台を購入するのは市として不可能に近いと思います。まずは、各地区から借りていくことを目指していきたいと考えています。</p>
<p>委 員</p>	<p>たしかに新規の作成は費用がかかることになる。しかも何年かたてば痛むのは避けられない問題だと思う。中古で購入する事に関しても、展示のための修復に費用がかかる。まず、ローテーション展示を第1優先としての案で目指していくので良いと思う。</p>
<p>(株)トータルメディア開発研究所</p>	<p>ローテーション展示は、資料保護の面と、展示時に、その地区の方に来ていただいて、その地区の紹介や太鼓台のお話をしていただけの面でも重要だと考えています。</p>
<p>委 員</p>	<p>今年の2月に、商店街の空店舗で、太鼓台の飾り幕や房などの展示を行ったんですが、絶え間なく来場者が来てくれました。なので、実物の展示は、大変良いことだと思う。</p>

委員	<p>太鼓台の貸出の件ですが、自治体によっては、自治会総会を開いて決めなければいけない所や、全世帯の同意が必要な地区もあるので、簡単なことではないと思います。</p> <p>あと、この施設は、市外から来る来訪者への紹介は当然だが、市民が伝統を継承していける場所にしていくべきだと思う。そのためには、展示や保存だけでなく、太鼓の体験ができるといった体験型の要素を増やした方が良くと思う。</p>
委員	<p>私も同じ考えで、岸和田だんじり会館は、体験コーナーがたくさんあります。</p>
事務局	<p>太鼓台の組立の他にも、子供が太鼓台の上で指揮者の真似をできるといった、体験コーナーを考えています。</p>
委員	<p>太鼓台の貸出ができることになると、展示されている地区や様々な来訪が期待できる。しかし、太鼓祭りの期間中には展示ができないことになるので企画を考えて、いつでも人が来る企画も考えて頂きたい。</p>
委員	<p>とにかく、太鼓台ミュージアムについては、各地区の太鼓台の貸出の件を早急に調整しなければ前に進まない。</p>
	<p style="text-align: center;">< 産業遺産インフォメーション・地域文化醸成 ></p>
委員	<p>現在の JR 新居浜駅の利用者の目的は調査していますか。</p>

事務局	<p>駅の利用者の目的まで調査してはませんが、1日の利用客数は、4000人弱で半数が高校の通学、その他は、ビジネス。観光客は、数パーセント程でした。</p>
委員	<p>新居浜の良さは、本物が展示されていることで、このことは、徹底して行ってほしい。単なるインフォメーション機能では、ここにつくる意味がない。既存施設との情報の住み分けが大事になると思う。また、産業遺産・文化を紹介する人が重要。それに関連して、関係者や地域の人を集めることが大事になってくる。産業遺産の語り部をされている方や、よく知る、正確な話も重要だと考えている。</p> <p>また、駅での待ち時間や、そういった時間に来てもらえるコミュニケーションの場の設置も大変重要になると思う。</p>
委員	<p>私も賛成で、来街者の方に限られた時間の中で、訪問できる仕掛け等を考えてほしい。</p>
委員	<p>私は、駅前で観光目的の人をあまり見かけたことはありません。来訪者を対象にするのも良いが、地域を対象に学生や子供たちの集まりやすい雰囲気を作ることも大切だと思います。</p> <p>学生は、学習活動のための情報収集のできる場所も欲していると思う。</p>
(株)トータルメディア開発研究所	<p>もちろん観光案内だけの機能ではなく、あかがね文化に関する方の拠り所となるといったことも考えている。</p>
委員	<p>新居浜では、資料館も良いが何より現地に行ってもらうことが重要だと思う。</p>

	<p>< 地域文化醸成 ></p>
委 員	<p>民芸 BOX は一般の方にも貸出できるものにしてほしい。お手玉の作成をみんなでできることにより、交流にもなり、伝統を伝承することにも繋がるから。</p>
委 員	<p>今回の施設は、ソフト面が一番重要になっているので、その部分が決まらない限り、ハード面にいけない状態ではないか。</p>
事 務 局	<p>時間もなくなってきましたので、今回の第 1 回分科会は終わりにしたいと思います。</p> <p>今日は、第 1 回目なので全部思ったことを言うのは無理なことなので、今回の意見と、配布いたしました意見票をふまえて、次回の第 2 回分科会を一つ進んだ話し合いをしていきたいと思っています。</p> <p>次回の分科会は、3 ~ 15 日で予定しております。お手元にある開催希望表にご記入 6 月 1 していただいて都合の良い日にして、ご連絡差上げますので、よろしくをお願いします。</p> <p>お手元に配布しておりますご意見の用紙ですが、書ききれなかったら、お電話でも頂けたらお話に聞きに参ります。</p>
委 員	<p>最後に太鼓台ミュージアムのことについてですが、渡邊さんが言ったとおり、太鼓台の貸出については早急をお願いしたい。</p> <p>私は、太鼓まつり推進委員会の副会長をしているので、私の方でも話を進めていきます。</p>